

(例1)

レギュラトリーサイエンス学会 学術集会等における発表時の開示
(申告すべきCOI状態がない場合)

COI 開示

発表者名: ◎ ●●●●●(●●●大学)、●●●●●(●●●病院)
<◎筆頭者>

演題発表内容に関連し、発表者らに開示すべき
利益相反はありません。

発表者が企業に所属する者のみで、企業名が開示され、かつ、その他に申告すべきCOI状態がない場合は、この記載も不要。

(例2)

レギュラトリーサイエンス学会 学術集会等における発表時の開示 (申告すべきCOI状態がある場合)

COI 開示

発表者名: ◎●●●●(●●大学)、●●●●(●●病院)、●●●●(●●大学、●●会社)
<◎筆頭者>

演題発表内容に関連し、発表者らが開示すべき利益相反は、(所属として明示した情報のほか、)次のとおりです。

- ①役員・顧問等:
- ②株保有・利益:
- ③特許使用料:
- ④講演料:
- ⑤原稿料:
- ⑥受託研究・共同研究費:
- ⑦奨学寄付金:
- ⑧寄付講座所属:
- ⑨贈答品などの報酬:

開示すべき内容が過去1年間にある項目のみ記載

(記載例)
発表者全員、過去1年間を一括して
講演料: ●●会社、●●会社
原稿料: ●●会社
奨学寄付金: ●●会社、●●会社

記載例

企業等に所属する者であって、収入の過半を当該企業等から得ている場合は、所属名に当該企業名等を明記